

県立笠田高等学校3年生がJGAP更新審査(2022)を受審！

▼発生年月日：2023/6/16

▼執筆者名：甲把 理恵

▼センター名：西讃農業改良普及センター

▼部門分類：総括

▼活動分類：食の安全安心

▼公開：公開

▼備考：

▼本文

1) 県立笠田高等学校は「日本ナシ」、「アスパラガス」の2品目を対象に県内の高校で唯一JGAP認証を取得しています。

普及センターでは、同校が認証を取得して以来、認証の維持・更新に向けて指導を行ってきており、本年もこれまでに3回、講義や模擬審査を行ってきました（現地情報No.19参照）。

2) 6月16日、同校においてJGAPの更新審査が行われ、今回から新たなJGAP基準書(2022)で受審しました。

3) 当日は、生徒が自身の担当する項目ごとに順番に質問に答えていきました。事前に実施した模擬審査では、返答につまったり、専門用語がわからず担当教諭に尋ねる様子も見られましたが、本番では多くの生徒が、緊張しながらも自分達の言葉で的確に説明していました。

4) 審査後の講評では、「指摘事項なし」と大変すばらしい結果が得られ、同校では今後もJGAP認証を継続していく意向があるとのことでした。

普及センターでは、同校との連携をより一層深め、GAP意識の醸成や学習支援を継続してまいります。



書類審査の様子



現地確認の様子